

議員派遣結果報告書

1	名 称	令和8年度中部町議会議員研修会
2	場 所	湯梨浜町「水明荘」
3	期 間	令和8年10月14日（水） 1日間
4	内容・成果	<p>鳥取県内における農作物の被害は発生しているものの、近年の全体的な被害傾向としては減少傾向にあります。しかしながら、鳥取県中部地区においてはシカの捕獲数が増大しており、これに伴う被害も発生している状況です。特に三朝町では年間約1,800頭のシカが捕獲されており、今後もさらに増加していく見通しとのことでした。</p> <p>遊休農地が増加する中での対策として、放置された藪（やぶ）や草むらの刈り払いを行い、見通しの良い環境を整備することや、農作物の残渣（ごんさ）や生ゴミを適切に除去することが極めて重要です。これらが野生鳥獣を惹きつけ、発生や出没の要因になるとの解説がなされました。</p> <p>農地への侵入防止策としては、ワイヤーメッシュ柵や電気柵等を設置することが有効な侵入防止手段となります。併せて、くくりわなや箱わな等を設置し、個体数自体を減少させる捕獲対策を並行して推進する必要性を痛感いたしました。</p> <p>近年、北栄町内においてもカラス、タヌキ、アナグマ、ハクビシン、キジ等による農作物被害が増加傾向にあります。本研修で得た知見を基に、町内における被害を低減させるための実効性ある対策に継続的に取り組んでいく必要性を感じました。</p>

提出期限 令和8年10月23日